



あけましておめでとうございます

新年あけましておめでとうございます。旧年中は、秋からの事業開始ではありませんでしたが、素晴らしい出会いを数多く経験し、本当に皆様の支えのもとに事業所が成り立っているのだと実感しております。気仙沼の寒さは厳しいですが、皆様の優しさに心暖められております。2015年もこれまで以上に頑張ってみますので、どうぞよろしくお願いいたします。

リハビリの期間（卒業時期）について

訪問リハビリについて、「どれくらいの期間使う?」、「卒業時期の目安は?」と疑問を持たれる方は多いと思います。今回は、訪問リハビリの卒業時期をどう考えるかについて、お伝えしたいと思います。

- ①まず、リハビリの基本的な目的は、介護保険制度の理念と同様の「自立支援」です。もちろん訪問リハビリが長い期間、不可欠な方もいるのですが、基本的には改善を図り、自立や、少しでも介護が少なくなる状態を目指します。
 - ②最終目標は、“筋力”や“基本動作”の改善でなく、「家事・趣味の～ができるようになる」、「～に行けるようになる」といったそれぞれの方の“参加・活動”の改善です。
 - ③リハビリスタッフは、それぞれの方の“疾患”、“治療・リハビリ経過”“体の機能”、などをもとに、「予後予測＝いつ頃、どれくらいの状態になるかを予測」を行います。
- ①～③より、訪問リハビリは、利用者様・ご家族の希望をもとに、具体的な目標を立てて、卒業・自立を目指しながら関わっていくものになります。

《 退院直後の関わり 》 退院直後は、「病院→家」へと環境が変わり、病院でできていたことができなくなったりと不安定な時期で、新しい環境での生活動作の練習が必要です。退院直後、週に2～3日などの、集中的な訪問リハビリの利用をお勧めします。

訪問は、まだまだ空きがあります！ 事前訪問に関しては、本利用につながらない場合も、全く問題ありません。本利用、事前訪問のお問い合わせともに、お待ちしております。

一般財団法人訪問リハビリテーション振興財団

気仙沼訪問リハビリステーション

TEL：0226-25-8323

※訪問は、唐桑、本吉、大島 含め、気仙沼市全域にうかがいます。

どうぞご利用ください。

不在の場合は、留守番電話がありますので、メッセージをお願いします。

